

## 平成 30 年度第 1 回ワークショップ（女子美術大学）

### 1 開催趣旨

東日本大震災発災から早いもので、7年6ヶ月が過ぎました。文化財保護法制定以降、最大規模の自然災害発生を受け、被災地では様々な分野で復興のための懸命な活動が続けられています。この震災によって東日本太平洋岸に立地する博物館をはじめとする文化施設も、甚大な被害を受けました。岩手県沿岸部の陸前高田市立博物館は最も深刻な被害を受けた施設の一つで、現在も 24 万点を超える被災資料の再生に取り組んでいます。

再生を進めている資料の中には、これまでに構築された安定化処理技術に更なる改良を加えたうえで対処する必要があるもの、新たな技術を確立し実施しなければならないものが相当数含まれています。わが国はもとより、国際的にみても未経験な「安定化処理技術の構築」という課題に対処するため、「津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト」では、専門機関の連携と機関内での情報共有を図りつつ、これまでに確立された安定化処理技術の普及と継承を進めること、被災地における被災文化財再生に対する取り組みの状況を理解していただくこと、今後の類似する自然災害発生時における円滑な対処を図ること、被災した博物館の再興を支援することを目的として、2014 年以降、大津波で被災した文化財の劣化進行を防止するための安定化処理技術をテーマとしたワークショップを実施して参りました。

今年度第 1 回目の開催となる女子美術大学では、発災後、岩手県太平洋沿岸部で行われた被災資料の救出状況、一次保管場所での整理状況、比較的早い段階で取り組みが進められ措置方法が構築された、紙製資料を対象としての安定化処理方法の概要、自然史標本の再生と活用について解説いたします。次に場所を移し、救出された資料に対する措置方法及びこれまで民具の領域では実施が困難視されていた染織資料に対し構築された安定化処理方法の概要について、実技を交えて説明いたします。

首都圏の博物館関係者、博物館資料の保存と活用に従事される方々はもとより、博物館活動に関心をお持ちの皆様におかれましては、ワークショップに積極的に参加されることを希望いたしますと共に、一連の活動を通し、現在被災地で連綿と続けられている安定化処理に対する支援の輪が広がり、今後発生が懸念される大規模自然災害に対する備えが一層進みますことを期待いたします。

### 2 主 催

津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト（以下、大津波プロジェクト）、女子美術大学

### 3 開催日

平成 30 年 11 月 4 日（日）

### 4 プログラム

別紙のとおり。

## 5 開催場所

女子美術大学（杉並校舎） 1号館 2階 1201 セミナールーム（講義）

女子美術大学（杉並校舎） 1号館 1階アートセミナー室（実習）

## 6 参加対象者

高校生以上

## 7 参加可能人員

講義参加者 50名、実習参加者 20名

## 8 参加申込方法

午前中に行われる講義につきましては先着順で、事前申込みは不要です。午後の実習につきましては、往復はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、下記まで申込みください。（平成30年10月22日必着）

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台 1900

女子美術大学 10号館 1034 染織文化資源研究所

「甦る。ふるさとの宝物ワークショップ」宛て

※講演会、ワークショップと続けて受講することができます。

平成30年度第一回ワークショップ日程11月4日(日) (女子美術大学)

## 【開会】

9:30～9:40

- 1 開会のことば
- 2 主催者挨拶

大津波プロジェクト会長

高橋 廣至

公益財団法人日本博物館協会専務理事

半田 昌之

女子美術大学学長

横山 勝樹

## 【講演】

9:45～10:25

津波で被災した博物館資料の救出と一次保管

浅川崇典 (陸前高田市立博物館)

赤沼英男 (岩手県立博物館)

10:25～11:05

救出された津波被災資料の安定化処理

赤沼 英男 (岩手県立博物館)

11:05～11:45

被災した自然史標本の再生と活用

鈴木まほろ (岩手県立博物館)

11:45～12:00

質疑・応答

神庭信幸 (前東京国立博物館)

13:00～14:15

紙を素材とする資料の安定化処理

浅川崇典 (仮設陸前高田市立博物館)

14:30～16:45

染織資料の安定化処理

大崎綾子・青谷徳子 (女子美術大学)

16:45～17:15 質疑・応答

神庭信幸 (前東京国立博物館)

総括・閉会 半田昌之 (公益財団法人日本博物館協会)